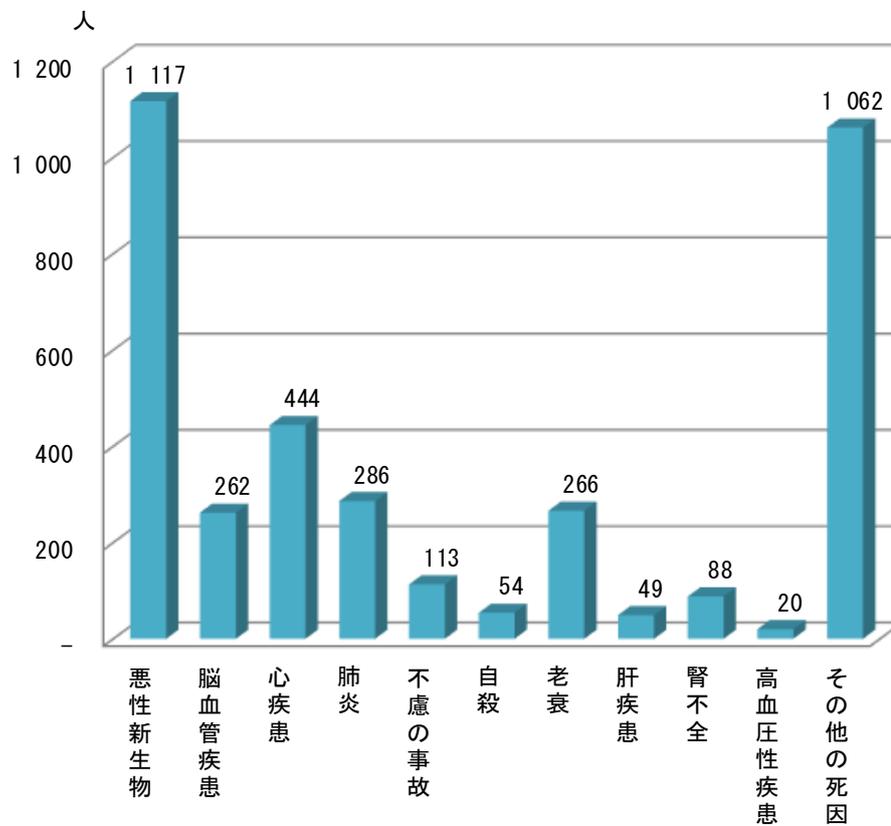


S 衛生・環境

主要死因別死亡者数（平成30年（2018年））



1 2 1 人 口 動 態

年 次	出生	死亡	自然 増加	乳児 死亡	新生児 死 亡	死産			周産期 死 亡	婚姻	離婚
						計	自然 死産	人工 死産			
平成26年 (2014年)	1 611	3 603	△ 1 992	2	2	58	21	37	6	1 241	573
27年 (2015年)	1 622	3 718	△ 2 096	1	1	56	28	28	8	1 189	565
28年 (2016年)	1 532	3 637	△ 2 105	4	4	52	18	34	8	1 172	563
29年 (2017年)	1 410	3 633	△ 2 223	4	2	53	15	38	7	1 134	551
30年 (2018年)	1 418	3 761	△ 2 343	1	-	38	15	23	5	1 065	507

(資料：市立函館保健所「保健所事業概要」)

1 2 2 主 要 死 因 別 死 亡 者 数

年 次	総 数	悪 性 新 生 物	脳 血 管 疾 患	心 疾 患	肺 炎	不 慮 の 事 故	自 殺	老 衰	肝 疾 患	腎 不 全	高 血 圧 性 疾 患	そ の 他 の 死 因
平成26年 (2014年)	3 603	1 066	268	467	435	79	75	163	50	103	13	884
27年 (2015年)	3 718	1 148	285	464	423	95	58	232	36	97	13	867
28年 (2016年)	3 637	1 132	247	459	437	77	45	209	45	98	13	875
29年 (2017年)	3 633	1 096	285	418	260	111	47	238	48	101	23	1 006
30年 (2018年)	3 761	1 117	262	444	286	113	54	266	49	88	20	1 062

(資料：市立函館保健所「保健所事業概要」)

1 2 3 年齢階級別女性人口・出生児数，合計特殊出生率

年次・区分	総数	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	合計特殊出生率	
平成26年 (2014年)	出生児数 女性人口	1 611 51 539	19 5 587	182 5 499	452 5 967	532 7 017	352 8 455	74 9 823	- 9 191	1.19
27年 (2015年)	出生児数 女性人口	1 622 50 233	25 5 429	209 5 438	430 5 683	550 6 717	342 8 048	65 9 745	1 9 173	1.25
28年 (2016年)	出生児数 女性人口	1 532 49 143	22 5 241	182 5 224	416 5 464	512 6 439	328 7 760	72 9 479	- 9 536	1.22
29年 (2017年)	出生児数 女性人口	1 410 47 760	16 5 113	167 5 063	378 5 201	459 6 221	306 7 404	83 9 282	1 9 476	1.16
30年 (2018年)	出生児数 女性人口	1 418 46 241	20 4 976	159 4 832	372 5 034	480 5 897	317 7 028	68 8 892	2 9 582	1.23

(注)1 女性人口は各年9月末現在である。

(資料：市立函館保健所「保健所事業概要」)

2 出生児数における15歳から19歳までの年齢階級および45歳から49歳までの年齢階級には、それぞれ14歳以下，50歳以上を含んでいる。

1 2 4 医療施設数および病床数

区 分		平成26年度 (2014年度)	27年度 (2015年度)	28年度 (2016年度)	29年度 (2017年度)	30年度 (2018年度)
医療施設数	病院	29	29	29	29	28
	一般診療所	224	215	216	214	213
	歯科診療所	134	131	133	131	130
	助産所	1	1	2	2	2
病床数 (床)	総数	6 782	6 710	6 629	6 585	6 460
	病院	6 284	6 250	6 231	6 226	6 157
	精神	1 332	1 332	1 332	1 332	1 332
	結核	40	40	40	35	15
	感染症	6	6	6	6	6
	療養	1 014	1 014	1 014	1 014	988
	一般	3 892	3 858	3 839	3 839	3 816
	一般診療所 助産所	498 -	460 -	398 -	359 -	303 -

(注) 各年度末現在

(資料：市立函館保健所「保健所事業概要」)

1 2 5 医療関係者数およびその他の医療施設等の状況

(1) 医療関係者数 その1

区 分	平成26年 (2014年)	27年 (2015年)	28年 (2016年)	29年 (2017年)	30年 (2018年)
医 師	777	…	801	…	787
歯 科 医 師	185	…	183	…	187
薬 剤 師	672	…	680	…	700
保 健 師	96	…	119	…	117
助 産 師	81	…	73	…	90
看 護 師	3 902	…	4 056	…	4 157
准 看 護 師	1 534	…	1 410	…	1 310

(注)1 12月31日現在(隔年調査)である。(資料:市立函館保健所「保健所事業概要」)

2 医師・歯科医師・薬剤師は登録者の届出数, その他は就業者数である。

(2) 医療関係者数 その2

区 分	平成26年 (2014年)	27年 (2015年)	28年 (2016年)	29年 (2017年)	30年 (2018年)
理 学 ・ 作 業 療 法 士	383.6	408.0	436.7	458.0	…
診 療 放 射 線 ・ X 線 技 師	166.7	165.8	167.7	175.3	…
管 理 栄 養 士 (栄 養 士 を 含 む)	70.8	63.8	68.8	71.8	…
精 神 保 健 福 祉 士	33.0	33.0	34.0	27.0	…
社 会 福 祉 士	34.0	38.0	40.0	46.0	…
介 護 福 祉 士	123.4	148.6	164.8	186.0	…

(注)1 各年10月1日現在 (資料:厚生労働省「病院報告」, 「医療施設静態調査」)

2 平成28年(2016年)までは厚生労働省「病院報告」における「従事者票」(平成28年(2016年)をもって廃止), 平成29年(2017年)は厚生労働省「医療施設静態調査」による。

3 医療施設静態調査は3年ごとに実施のため, 平成30年(2018年)はデータなし。

4 数値は常勤換算である。なお, 常勤換算とは, 従事者について, その職務に従事した1週間の勤務時間(残業は除く)を, 当該医療施設の通常の1週間の勤務時間で除した数をいう。

5 「病院報告」における「従事者票」は対象が病院のみであるのに対し, 「医療施設静態調査」は対象が調査時点で開設しているすべての医療施設となっているなど両者には相違があるため, 単純に比較できない。

(3) その他の医療施設等状況

区 分	平成26年度 (2014年度)	27年度 (2015年度)	28年度 (2016年度)	29年度 (2017年度)	30年度 (2018年度)
あ ん 摩 ・ ほ り ・ き ゅ う 施 術 所	173	179	120	121	124
柔 道 整 復 施 術 所	88	92	92	95	92
薬 局	178	177	177	177	177
医 薬 品 販 売 業	159	152	151	147	145
歯 科 技 工 所	76	77	79	72	72

(注) 各年度末現在

(資料:市立函館保健所「保健所事業概要」)

126 市立病院利用状況

(1) 市立函館病院

(単位：人)

科 別	平成26年度 (2014年度)		27年度 (2015年度)		28年度 (2016年度)		29年度 (2017年度)		30年度 (2018年度)	
	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来
総 数	175 949	279 665	162 998	269 706	153 454	264 803	160 377	278 745	166 902	290 331
呼吸器内科	17 030	15 357	16 863	14 478	16 016	13 735	18 739	13 226	19 413	14 211
消化器内科	41 941	44 283	36 872	43 586	29 717	39 143	28 437	38 627	26 680	36 188
循環器内科	13 260	14 505	14 497	13 827	13 869	13 327	14 171	13 134	17 409	13 488
神経内科	9 108	12 114	8 552	11 895	5 418	11 703	8 503	12 155	13 512	13 715
血液内科	12 362	13 917	13 485	13 946	12 691	14 416	14 489	15 726	13 130	15 570
呼吸器外科	921	480	1 228	495	1 152	432	1 245	544	1 717	628
消化器外科	20 110	12 721	19 332	12 070	9 891	7 692	10 707	9 137	11 124	9 874
心臓血管外科	9 794	5 508	8 951	5 220	9 165	5 552	7 828	5 436	7 489	5 422
脳神経外科	4 840	5 791	3 993	4 991	6 563	5 155	4 790	4 366	4 771	3 867
乳腺外科	2 687	4 025	1 861	3 593	1 833	3 864	1 798	3 973	1 687	4 136
整形外科	14 846	18 709	15 006	17 463	13 274	16 101	14 097	15 078	13 988	15 658
形成外科	1 396	5 348	1 841	5 485	2 848	4 876	2 823	5 243	567	4 532
精神科	5 445	8 233	-	3 636	-	3 752	-	3 931	6	3 965
リウマチ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小児科	3 503	9 928	4 144	10 454	4 254	10 413	4 765	11 581	4 626	11 694
皮膚科	-	4 352	-	3 827	-	3 720	-	3 552	-	2 938
泌尿器科	8 941	19 524	7 626	16 800	7 290	16 688	8 132	17 490	8 486	17 978
産婦人科	3 813	6 792	3 643	7 380	4 478	7 417	4 540	8 580	5 503	9 491
眼科	779	9 228	830	8 969	882	8 658	689	7 875	855	7 935
耳鼻咽喉科	4 485	10 490	3 775	8 686	2 564	6 679	2 669	7 165	2 182	7 071
リハビリ科	15	35 393	21	41 438	31	46 044	-	55 949	-	65 460
放射線科	415	11 747	256	10 277	161	9 761	246	9 594	346	9 664
救急科	-	-	-	-	11 243	4 702	11 450	4 811	13 125	4 757
歯科	258	11 220	222	11 190	114	10 973	259	11 572	286	12 089

(注)1 患者数は延べ数である。

(資料：函館市病院局「事業概要」)

2 歯科については、矯正歯科・歯科口腔外科を含む。

(2) 市立函館恵山病院

(単位：人)

科 別	平成26年度 (2014年度)		27年度 (2015年度)		28年度 (2016年度)		29年度 (2017年度)		30年度 (2018年度)	
	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来
総 数	17 848	16 559	16 164	15 493	15 846	14 065	13 238	13 703	12 716	13 127
内 科	15 686	11 363	13 040	10 487	12 020	10 193	11 162	10 126	9 909	10 227
小児科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外科	2 162	5 196	3 124	5 006	3 826	3 872	2 076	3 577	2 807	2 900
リハビリ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 患者数は延べ数である。

(資料：函館市病院局「事業概要」)

(3) 市立函館南茅部病院

(単位：人)

科 別	平成26年度 (2014年度)		27年度 (2015年度)		28年度 (2016年度)		29年度 (2017年度)		30年度 (2018年度)	
	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来
総 数	14 960	23 958	13 149	21 986	12 351	22 710	12 351	22 710	13 193	20 358
内 科	14 791	16 895	12 853	15 767	12 242	15 911	12 242	15 911	12 831	15 174
小児科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外科	169	7 063	296	6 219	109	6 799	109	6 799	362	5 184
整形外科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 患者数は延べ数である。

(資料：函館市病院局「事業概要」)

127 環境衛生関係施設状況

施設		平成26年度 (2014年度)	27年度 (2015年度)	28年度 (2016年度)	29年度 (2017年度)	30年度 (2018年度)
総数		3 725	3 593	3 605	3 632	3 699
営業	ホテル	90	69	76	76	} 143
	旅館	104	70	67	65	
	簡易宿所	41	34	39	47	
	下宿	17	5	5	5	
業	映画館	2	2	2	2	2
	スポーツ施設	1	2	2	2	2
	その他	9	5	5	6	6
関係	美容所	375	362	350	341	340
	美容所	633	634	630	633	635
	クリーニング所	299	240	237	235	229
	コインオペレーション	36	38	39	41	53
	公衆浴場	25	24	23	22	21
	普通浴場 福利厚生, その他	32	30	30	31	32
水道施設	簡易水道事業	-	-	-	-	-
	専用水道	2	3	3	3	3
	簡易専用水道	469	440	442	438	439
	井戸等	-	-	-	-	-
その他	浄化槽	1 285	1 328	1 345	1 376	1 409
	畜舎・家きん舎	10	10	10	10	10
	化製場	1	1	1	1	1
	魚介・鳥類等製造貯蔵	2	2	2	2	2
	死亡獣畜取扱場	2	2	2	2	2
	墓地	83	83	83	83	83
	火葬場	4	4	4	4	4
	納骨堂	70	70	71	71	73
	特定建築物	124	126	128	127	126
プー	9	9	9	9	9	

(資料：市立函館保健所「保健所事業概要」、函館市環境部環境推進課「清掃事業概要」)

(注)1 各年度末現在

2 平成30年度(2018年度)の「ホテル」と「旅館」については、平成30年(2018年)6月の旅館業法改正により営業種別が「旅館・ホテル」に統合されたため、合算して表記している。

128 食品衛生法の許可を要する営業施設数および監視指導数

(平成30年度(2018年度))

業 種	施 設 数	許 可 件 数		期 限 切 れ 廃 止 件 数	監 視 指 導 延 施 設 数
		更 新	新 規		
総 数	6 527	585	548	586	3 633
飲 食 店 営 業	3 720	293	352	365	1 404
喫 茶 店 営 業	375	40	41	40	268
菓 子 製 造 業	396	55	32	30	378
あ ん 類 製 造 業	2	1	-	-	12
ア イ ス ク リ ー ム 類 製 造 業	13	1	-	1	36
乳 処 理 業	3	1	-	-	17
乳 製 品 製 造 業	20	3	1	1	49
乳 類 販 売 業	523	52	34	49	283
食 肉 処 理 業	17	2	-	-	17
食 肉 販 売 業	432	38	31	31	266
食 肉 製 品 製 造 業	12	-	1	-	29
魚 介 類 販 売 業	620	55	34	44	458
魚 介 類 せ り 売 営 業	8	-	-	-	1
魚 肉 ね り 製 品 製 造 業	19	2	-	1	37
食 品 の 冷 凍 ま た は 冷 蔵 業	122	10	7	6	130
清 涼 飲 料 水 製 造 業	6	3	-	3	9
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業	1	-	-	-	6
氷 雪 製 造 業	16	3	-	-	3
氷 雪 販 売 業	-	-	-	-	-
食 用 油 脂 製 造 業	3	-	-	-	6
み そ 製 造 業	6	-	1	-	2
醬 油 製 造 業	2	-	-	-	1
ソ ー ス 類 製 造 業	11	1	-	2	5
酒 類 製 造 業	3	1	1	-	3
豆 腐 製 造 業	7	3	-	3	5
納 豆 製 造 業	1	-	-	-	1
め ん 類 製 造 業	12	1	1	2	16
そ う ざ い 製 造 業	162	20	9	7	182
缶 詰 ま た は 瓶 詰 食 品 製 造 業	10	-	3	1	5
添 加 物 製 造 業	5	-	-	-	4

(資料：市立函館保健所「保健所事業概要」)

129 ごみ処理状況

(単位：トン)

区 分		平成26年度 (2014年度)	27年度 (2015年度)	28年度 (2016年度)	29年度 (2017年度)	30年度 (2018年度)	
収集量	総 数	117 639	114 031	109 641	107 269	102 163	
	直営収集	計	58 438	57 229	55 407	54 680	53 725
		直営車	3 554	3 138	2 422	2 015	1 152
		委託車	54 884	54 091	52 985	52 665	52 573
	許可業者	35 876	36 168	35 892	35 077	35 548	
	一般持込	11 093	11 826	11 790	10 760	12 470	
	産業廃棄物	12 232	8 808	6 552	6 752	420	
処理量	総 数	117 639	114 031	109 641	107 269	102 163	
	焼 却	90 054	89 056	87 361	85 457	84 159	
	埋 立	18 711	16 295	13 708	13 376	9 587	
	その他(資源化)	8 874	8 680	8 572	8 436	8 417	

(注) 処理量中、埋立については焼却残滓を除く。

(資料：函館市環境部環境総務課)

130 し尿処理状況

(単位：kℓ)

区 分		平成26年度 (2014年度)	27年度 (2015年度)	28年度 (2016年度)	29年度 (2017年度)	30年度 (2018年度)	
収集量	総 数	56 240	54 525	53 965	52 693	51 827	
	直営収集	計	45 825	44 877	44 272	43 322	42 432
		直営車	1 683	-	-	-	-
		委託車	44 142	44 877	44 272	43 322	42 432
	許可業者	生し尿	5 825	5 322	5 183	5 031	4 954
		浄化槽汚泥	4 590	4 326	4 510	4 340	4 441
処理区域外	その他	-	-	-	-	-	
処理量	総 数	267 804	253 511	246 201	231 498	222 252	
	処 理 施 設	56 240	54 525	53 965	52 693	51 827	
	施 設 維 持 用 水	211 564	198 986	192 236	178 805	170 425	

(資料：函館市環境部環境総務課)

131 公害苦情種類別取扱件数

(単位：件)

年 度	総数	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	その他
平成26年度 (2014年度)	44	11	1	22	2	8	-
27年度 (2015年度)	29	4	-	16	1	7	1
28年度 (2016年度)	40	1	-	21	3	15	-
29年度 (2017年度)	62	8	-	25	5	20	4
30年度 (2018年度)	43	2	-	28	3	10	-

(資料：函館市環境白書)

132 二酸化硫黄濃度測定結果

(単位：ppm)

年 度	万年橋小学校		中部小学校	
	1日平均値の 最高値	1日平均値の 2%除外値	1日平均値の 最高値	1日平均値の 2%除外値
平成26年度 (2014年度)	0.006	0.003	0.004	0.003
27年度 (2015年度)	0.006	0.003	0.004	0.003
28年度 (2016年度)	0.005	0.003	0.003	0.002
29年度 (2017年度)	0.007	0.004	0.003	0.003
30年度 (2018年度)	0.006	0.003	0.004	0.003

(資料：函館市環境白書)

(注)1 1日平均値の2%除外値とは、1年分の1日平均値を順に並べ、高い方から2%の範囲にあるものを除いたときの最高値をいう。

2 環境基準は「1日平均値の2%除外値が0.04ppm以下」である。

133 二酸化窒素濃度測定結果

(単位：ppm)

年 度	万年橋小学校		美原				駒場	
			(亀田中学校)		(亀田福祉センター)		(駒場小学校)	
	1日平均 値の最高 値	1日平均 値の年間 98%値	1日平均 値の最高 値	1日平均 値の年間 98%値	1日平均 値の最高 値	1日平均 値の年間 98%値	1日平均 値の最高 値	1日平均 値の年間 98%値
平成26年度(2014年度)	0.039	0.027	-	-	0.031	0.025	0.034	0.025
27年度(2015年度)	0.040	0.028	-	-	0.033	0.025	0.035	0.025
28年度(2016年度)	0.038	0.027	-	-	0.031	0.023	0.036	0.024
29年度(2017年度)	0.048	0.036	-	-	0.040	0.025	0.040	0.026
30年度(2018年度)	0.043	0.028	0.032	0.024	-	-	0.031	0.024

(資料：函館市環境白書)

(注)1 「1日平均値の年間98%値」とは、1年分の1日平均値を順に並べ、低い方から98%に相当する値をいう。

2 環境基準は「1日平均値の年間98%値が0.06ppm以下」である。

3 美原測定局は平成30年(2018年)5月に亀田福祉センターから亀田中学校に移設された。

134 浮遊粒子状物質濃度測定結果

(単位：mg/m³)

年 度	万年橋小学校		美原				駒場	
			(亀田中学校)		(亀田福祉センター)		(駒場小学校)	
	1日平均 値の最高 値	1日平均 値の2% 除外値	1日平均 値の最高 値	1日平均 値の2% 除外値	1日平均 値の最高 値	1日平均 値の2% 除外値	1日平均 値の最高 値	1日平均 値の2% 除外値
平成26年度(2014年度)	0.059	0.040	-	-	0.057	0.042	0.054	0.042
27年度(2015年度)	0.058	0.036	-	-	0.060	0.038	0.058	0.043
28年度(2016年度)	0.050	0.033	-	-	0.071	0.033	0.039	0.032
29年度(2017年度)	0.057	0.034	-	-	0.049	0.034	0.048	0.037
30年度(2018年度)	0.051	0.038	0.052	0.034	-	-	0.048	0.036

(資料：函館市環境白書)

(注)1 「1日平均値の2%除外値」とは、1年分の1日平均値を順に並べ、高い方から2%の範囲にあるものを除いたときの最高値をいう。

2 環境基準は「1日平均値の2%除外値が0.10mg/m³以下」である。

3 美原測定局は平成30年(2018年)5月に亀田福祉センターから亀田中学校に移設された。

135 微小粒子状物質測定結果

(単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

年度	万年橋小学校		亀田中学校		北美原小学校		駒場	
							(駒場小学校)	
	年平均値	1日平均値の年間98%値	年平均値	1日平均値の年間98%値	年平均値	1日平均値の年間98%値	年平均値	1日平均値の年間98%値
平成26年度 (2014年度)	12.4	34.0	7.5	25.8	-	-	(9.9)	(29.1)
27年度 (2015年度)	11.1	29.0	7.1	22.1	-	-	8.2	23.4
28年度 (2016年度)	10.3	27.1	6.6	21.0	-	-	7.5	22.4
29年度 (2017年度)	10.3	26.7	7.0	21.3	-	-	8.2	22.8
30年度 (2018年度)	10.6	33.4	-	-	6.1	21.5	8.3	30.1

(資料：函館市環境白書)

(注)1 平成26年度(2014年度)の駒場測定局の測定結果は、年間有効測定日数の250日に満たないため、参考値として扱う。

2 「1日平均値の年間98%値」とは、1年分の1日平均値を順に並べ、低い方から98%に相当する値をいう。

3 「有効測定日数」とは、1日の測定時間が延べ20時間以上存在する測定日数である。

4 環境基準は「年平均値が $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下かつ1日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下」である。

5 亀田中学校測定局は平成30年(2018年)6月に北美原小学校に移設された。

136 光化学オキシダント測定結果

(単位：ppm)

年度	亀田中学校			北美原小学校			中部小学校		
	昼間の1時間値の最高値	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間	昼間の1時間値の最高値	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間	昼間の1時間値の最高値	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間
平成26年度 (2014年度)	0.085	25	167	-	-	-	0.080	11	71
27年度 (2015年度)	0.079	16	69	-	-	-	0.084	16	105
28年度 (2016年度)	0.072	7	42	-	-	-	0.072	14	67
29年度 (2017年度)	0.087	19	108	-	-	-	0.083	16	113
30年度 (2018年度)	-	-	-	0.066	5	25	0.090	23	157

(注)1 「昼間」の範囲は、5時から20時までである。

(資料：函館市環境白書)

2 環境基準は「1時間値が0.06ppm以下」である。

3 亀田中学校測定局は平成30年(2018年)6月に北美原小学校に移設された。

137 主要河川等水質測定結果

(1) 松倉川・亀田川

(単位: mg/L)

年 度	松 倉 川						亀 田 川			
	河 口	松 倉 橋	松 聖 橋	下 鱒 川 合 流 前	三 森 橋	寅 沢 川 河 口	大 森 橋	亀 田 橋	神 山 橋	ず い き 橋
平成26年度(2014年度)	1.0	0.8	0.8	0.6	0.5	<0.5	1.0	1.0	1.1	0.5
27年度(2015年度)	0.7	0.9	1.0	0.6	0.7	0.6	1.4	1.1	1.1	0.7
28年度(2016年度)	0.9	0.9	0.9	0.6	0.6	0.6	1.2	1.2	1.4	0.5
29年度(2017年度)	0.7	0.6	0.6	0.6	0.5	<0.5	1.2	1.1	1.1	0.6
30年度(2018年度)	0.8	0.7	0.5	<0.5	<0.5	<0.5	1.2	1.1	1.3	1.1

(資料: 函館市環境白書)

(2) 常盤川・汐泊川・熊別川・尻岸内川・矢尻川・川汲川 (単位: mg/L)

年 度	常盤川	汐泊川	熊別川	尻岸内川	矢尻川	川汲川
	臨 港 橋	汐 泊 川 橋	新 浜 中 橋	女 那 川 橋	矢 尻 川 橋	川 汲 橋
平成26年度(2014年度)	1.8	0.6	0.8	0.5	0.5	0.5
27年度(2015年度)	2.4	0.9	1.0	0.8	0.6	1.0
28年度(2016年度)	1.4	0.5	0.8	0.5	0.6	0.7
29年度(2017年度)	1.1	<0.5	0.6	0.6	0.5	0.6
30年度(2018年度)	1.4	0.5	<0.5	<0.5	0.5	1.6

(資料: 函館市環境白書)

(3) 函館海域(COD値) (単位: mg/L)

年 度	函 館 港 外			函 館 港 内	
	(茂 辺 地 川 沖) S T 1	(函 館 湾 中 央) S T 2	(久 根 別 川 沖) S T 3	(港 町 頭 沖) S T 4	(中 央 頭 沖) S T 5
平成26年度(2014年度)	2.0	2.1	2.3	3.1	2.7
27年度(2015年度)	1.6	2.0	1.8	2.0	2.3
28年度(2016年度)	1.8	1.5	1.7	2.5	1.9
29年度(2017年度)	1.6	2.2	1.8	1.9	1.7
30年度(2018年度)	1.7	1.5	1.9	1.7	1.9

(資料: 函館市環境白書)

(注)1 河川についてはBOD値, 海域についてはCOD値である。

2 表(1), 表(2)の常盤川および表(3)の値は75%値である。

3 数値の前に不等号が付いているもの(<0.5)は, 報告下限値未満(0.5mg/L未満)であることを表す。

4 75%値: 年間の測定結果(n個)のうち, 値の小さい順から(n×0.75)番目の値をいい, この値が環境基準値以下であれば環境基準を達成したことになる。

5 BOD(生物化学的酸素要求量): 水中の有機物が好気性微生物の作用を受けて徐々に酸化, 分解され安定化していく過程で消費される酸素の量で, 環境基準では河川の汚濁指標として採用されている。この値が大きいくほど汚濁が著しいことになる。

6 COD(化学的酸素要求量): 水中の有機物等を酸化剤によって化学的に酸化する際に消費される酸化剤の量を酸素量に換算したもので, 環境基準では海や湖沼の汚濁の指標として採用されている。この値が大きいくほど汚濁が著しいことになる。

7 熊別川・新浜中橋の平成26年度(2014年度)の数値を修正した。